

今週のみことはば

「父と母を敬いなさい」

(出エジプト記20章12節)

「あなたの父と母を敬え。あなたの神、【主】が与えようとしておられる地で、あなたの齢が長くなるためである」(20:12)

仲森文穂

今日のメッセージ要旨

○親と子についての聖書の教えと言え、何と云っても出エジプト20:12の御言葉ですね。「あなたの父と母を敬え。あなたの神、主が与えようとしておられる地で、あなたの齢が長くなるためである」とあります。「あなたの齢が長くなるため」とはどういう意味でしょう。新約聖書のエペソ書の6:3に「すなわち、そうしたら、あなたはしあわせになり、地上で長生きするという約束です」と解説されています。

○聖書では、親の義務と責任もきっちり書かれています。例えば、先ほどのエペソ書6:4にはこうあります。「父たちよ。あなたがたも、子どもをおこらせてはいけません。かえって、主の教育と訓戒によって育てなさい」と。こどもたちを愛をもってさとし、育てなさい、と命じているのです。この御言葉に立てば、理不尽なことを子どもたちに言ったりしたりする両親なんてあり得ない話です。

○一テモテ5:1以下に、「年寄りをしかってはいけません。むしろ、父親に対するように勧めなさい。若い人たちには兄弟に対するように、年とった婦人たちには母親に対するように、若い女たちには真に混じりけのない心で姉妹に対するように勧めなさい」とあります。教会のご高齢の方々をお父さん、お母さんとして敬うこと、また若い男女はお互いに清い心で兄弟・姉妹として接するよう、勧められています。教会の交わりを保つ基本的な教えとして、大事な言葉ですね。

○私たちは、教会のみでなく家庭にいる時も、神様から愛された者として、自分は家庭に遣わされているのだと自覚するならば、普通の親子愛、家族愛に一味違う味つけを加えることができるのではないかと、思います。両親が子どもたちのためにできることって、こどもたちの幸せを、祝福を神様に日々祈っていくことではないでしょうか。自分の意にかなう姿になるよう祈るのではなく、子供たちが成長するにつれ、彼らを信じて、好きなことをやらせてあげて、その幸せを、また祝福を神様に祈り続けることではないでしょうか。子どもたちが両親に対してできることも、また同じです。どんなに年老いた両親であっても敬うことを忘れず、感謝してその幸せを、祝福を神様に祈り続けることなのだと思います。お互いにそう願ってもなかなかそう願い通りにいかない現実があると思いますが、粘り強く祈り続けていこうではありませんか。